

岡山県における特定健診、 特定保健指導受診率向上の 取り組みについて



© 岡山県マスコット「ももち」



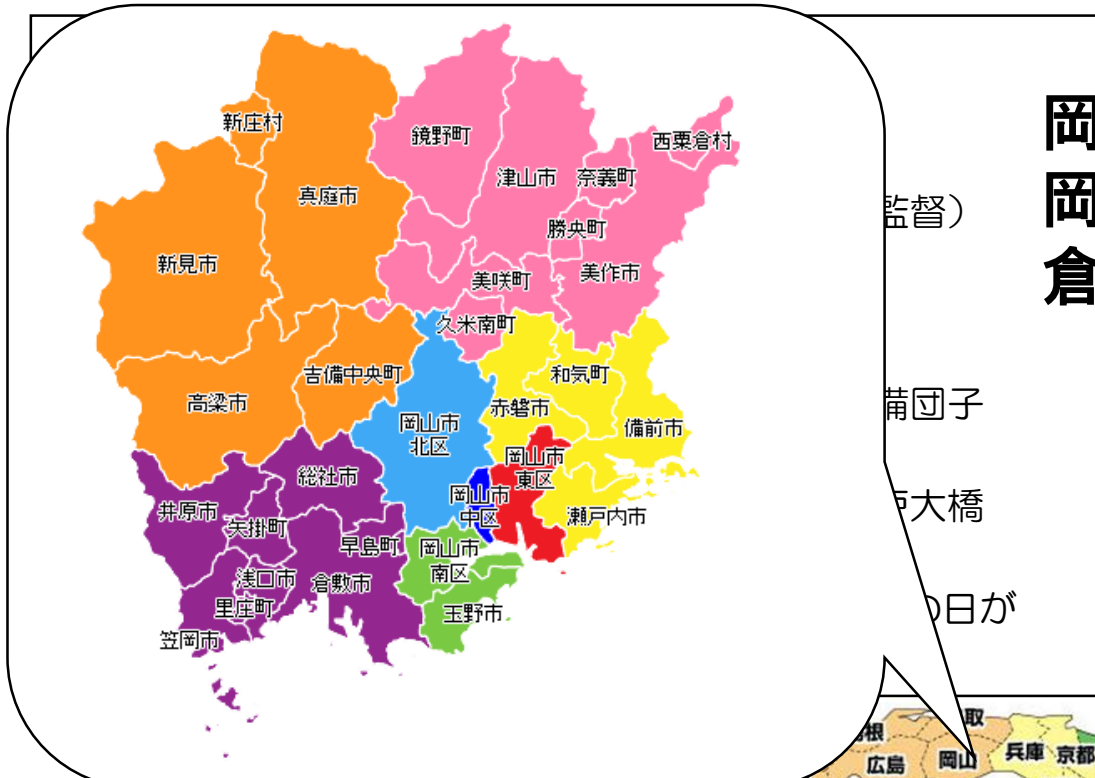
第2次健康おかやま21

岡山県保健福祉部健康推進課

岡山県と言えば

岡山県人口 約 192万人
岡山市人口 約 72万人
倉敷市人口 約 48万人

(参考：岡山県毎月流動人口調査平成28年9月1日)



本日の内容

- 1 県健康増進計画
- 2 保険者協議会と連携した取り組み
 - ・ がん検診と特定健診同時実施の推進
- 3 特定保健指導初回面接分割実施の推進
- 4 ナッジ理論を用いた受診率向上施策



1 県健康増進計画の概要

基本理念

全ての県民が健康で生きる喜びを感じられる長寿社会の実現

健康寿命の延伸



・不規則な生活
・暴飲暴食
・運動不足等

目標（例）

- 適正体重を維持している者の増加
- ★日常生活における歩数の増加
- ★成人の喫煙率の減少
- ★がん検診の受診率の向上
- ★特定健診・特定保健指導の実施率の向上
- ★高血圧の改善 等

基本的な方針

①生活習慣病の予防の発症予防と重症化予防

②社会生活を営むために必要な心身機能の維持及び向上

③健康を支え、守るための社会環境の整備

それぞれの役割

個人
家庭

地域
(住民)

学校

職場

保険者

関係機関
関係団体

マスメディア
民間企業

行政

がん、
糖尿病
脳血管疾患
心疾患

健康おかやま21

第2次健康おかやま21(平成25～34年度)

改善している主な指標

○がん検診の受診率

肺がん 男性35.1% → 54.9%
女性36.3% → 51.6%
大腸がん 男性31.6% → 45.1%
女性30.4% → 41.4%

○食塩摂取量 10.3 g → 9.5 g

○生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている者の割合

女性 11.2% → 4.6%

○未成年者の喫煙の割合

高校生男子 3.3% → 0.2%
高校生女子 1.2% → 0.2%

○80歳で自分の歯を20歯以上持っている者の割合

32.0% → 42.8%

悪化している主な指標

○糖尿病が強く疑われる者の割合

8.9% → 12.8%

○適正体重を維持している人

20～60歳代男性の肥満者の割合

26.9% → 33.1%

40～60歳代女性の肥満者の割合

19.3% → 24.7%

○野菜摂取量

291.2 g → 262.3 g

○朝食を毎日食べる者の割合

小学生 94.3% → 91.7%

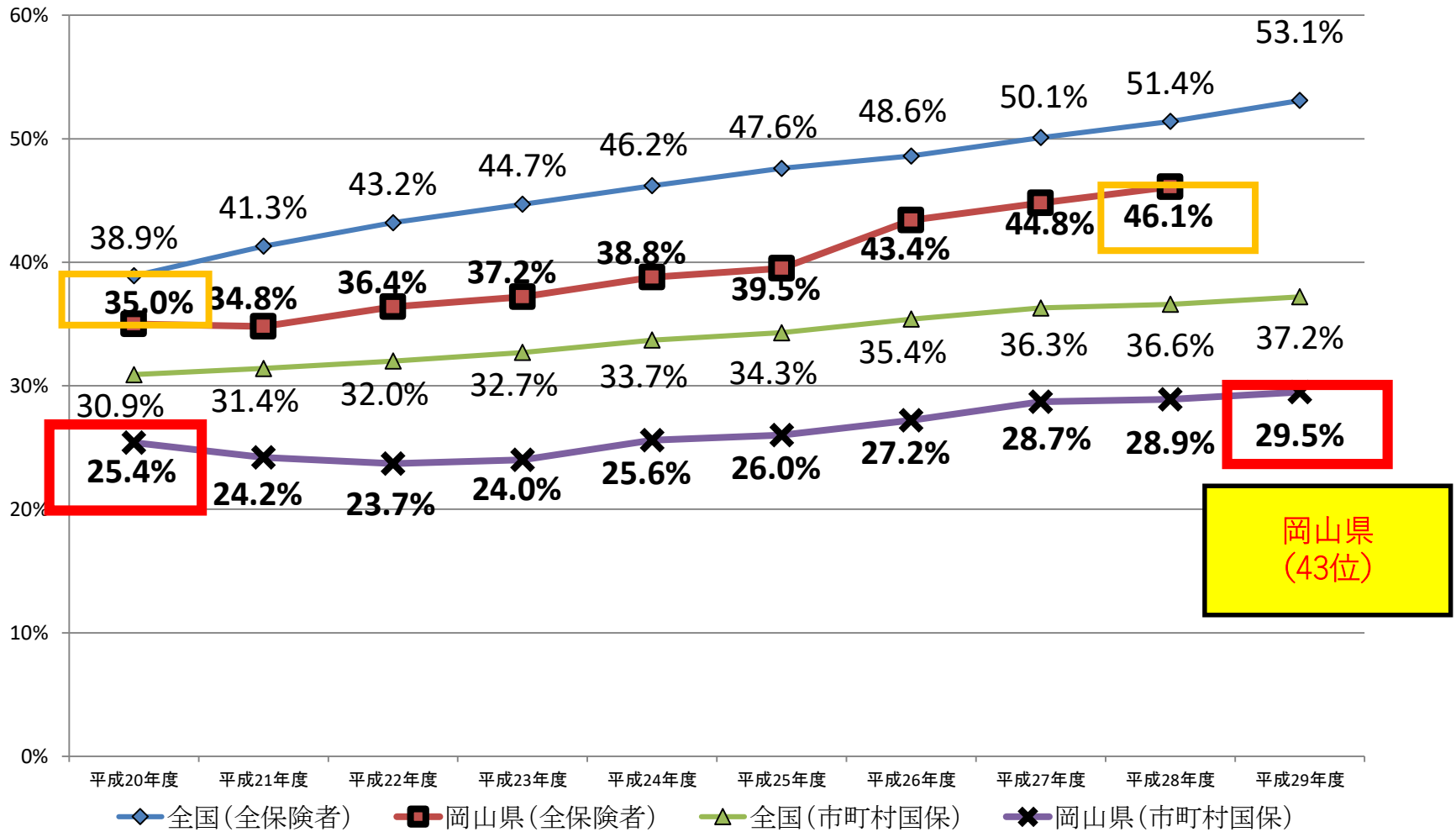
中学生 89.2% → 85.3%

○運動習慣者の割合（20～64歳）

男性 28.5% → 14.7%

女性 18.7% → 10.6%

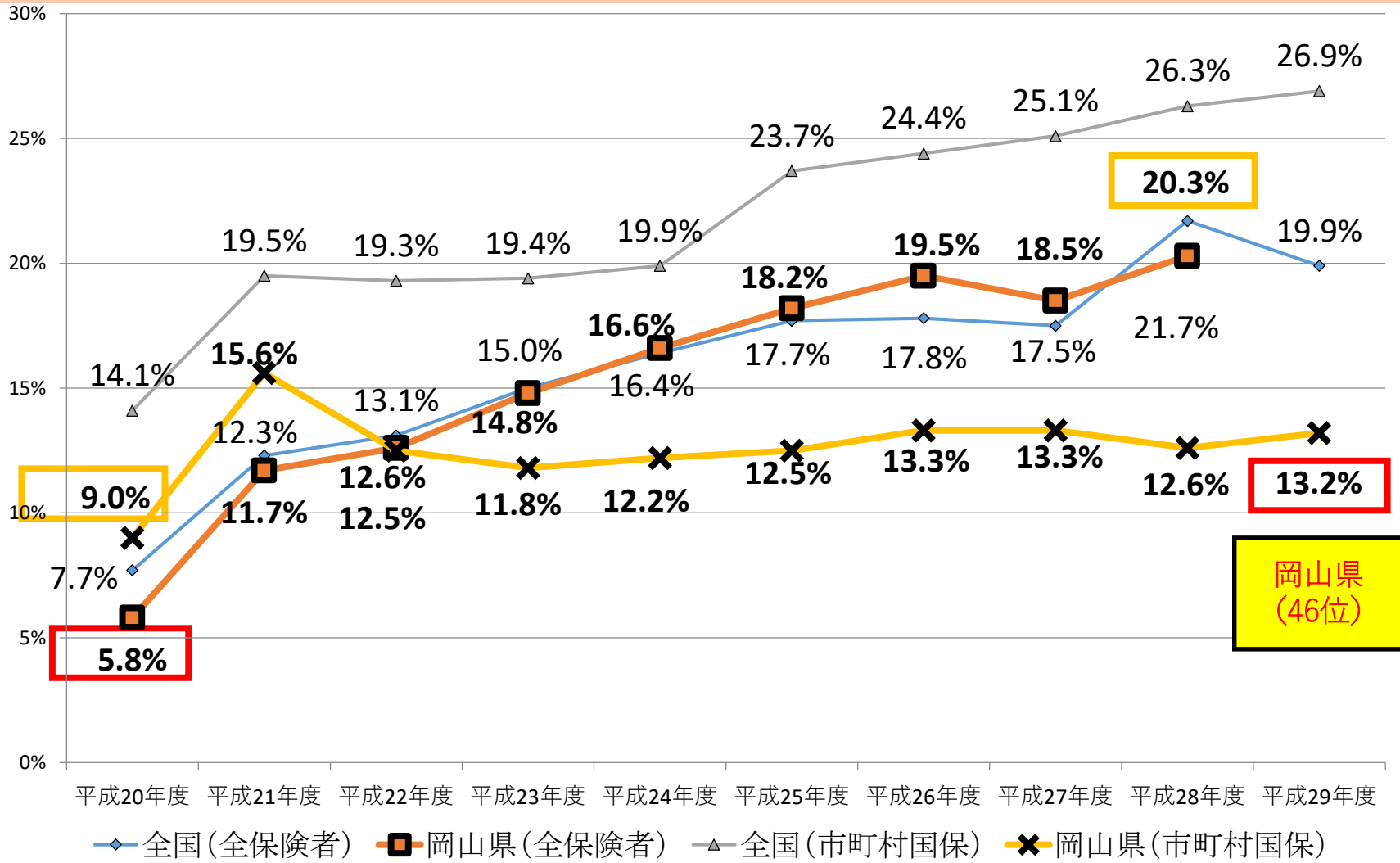
特定健診受診率



【出典】全保険者 厚生労働省：特定健康診査・特定保健指導・メタボリックシンドロームの状況

市町村国保 国保中央会：特定健康診査・特定保健指導実施状況概況 報告書

特定保健指導実施率



(出典) 全保険者 厚生労働省：特定健康診査・特定保健指導・メタボリックシンドロームの状況
市町村国保 国保中央会：特定健康診査・特定保健指導実施状況概況 報告書

2 保険者協議会と連携した取り組み

保険者協議会構成員：国保、健保、共済、広域連合の各医療保険者

保険者協議会

- (1) 集合契約の締結事務
- (2) ホームページの更新と充実

企画調査部会

- (1) データヘルス推進事業
 - ・特定健診データ分析（協会けんぽ+国保）
 - ・第2期データヘルス計画における効果を上げる取り組み研修会
- (2) 医療計画、医療費適正化計画の策定等に関する調査及び分析

保健活動部会

- (1) 特定健診等受診率向上のための普及啓発事業
 - ・広報啓発グッズを作成し、街頭広報活動（2回）
- (2) 特定保健指導実践者育成研修会
 - ・初任者、経験者コース（各1回）
- (3) がん検診・特定健診を同時実施できる医療機関リストの情報提供（岡山県医師会と連携）

40歳~74歳の年に1度 特定健診を受けましょう。
治療中の方も特定健診の対象です。

1 これだけの検査をまとめて受けられます。
血液検査
● 血糖 ● 肝機能 ● 脂質異常 など
血圧 ● 尿酸 ● 腎機能
身体測定 ● 視力 ● 聴力 ● 呼吸器

2 隠れた生活習慣病を発見し、生活習慣の改善で重症化を予防します。
糖尿病 ● 脂質異常 ● 高血圧 ● がん ● 脳卒中 ● 心臓病 ● 慢性腎臓病 など

3 お得に健診が受けられます。
健診費用 通常9,000円程度 ● がん検診も受けられます
加入保険種別により負担が異なります。自己負担額は0~3,000円程度
お住まいの市町村に問い合わせてください。

事前予約が必要です。 岡県医療機関に申し込みしてください。〔75歳以上の方は、後開業者の負担となります。〕
特定保健指導が受けられます。 健診結果により、指導対象となった人は、生活習慣の改善方法を専門家に相談できますのでご利用ください。
特定健診を受けていない方で、念のため特定健診と同じ内容の検査を受けている方は、医師等への相談が最も効果的です。

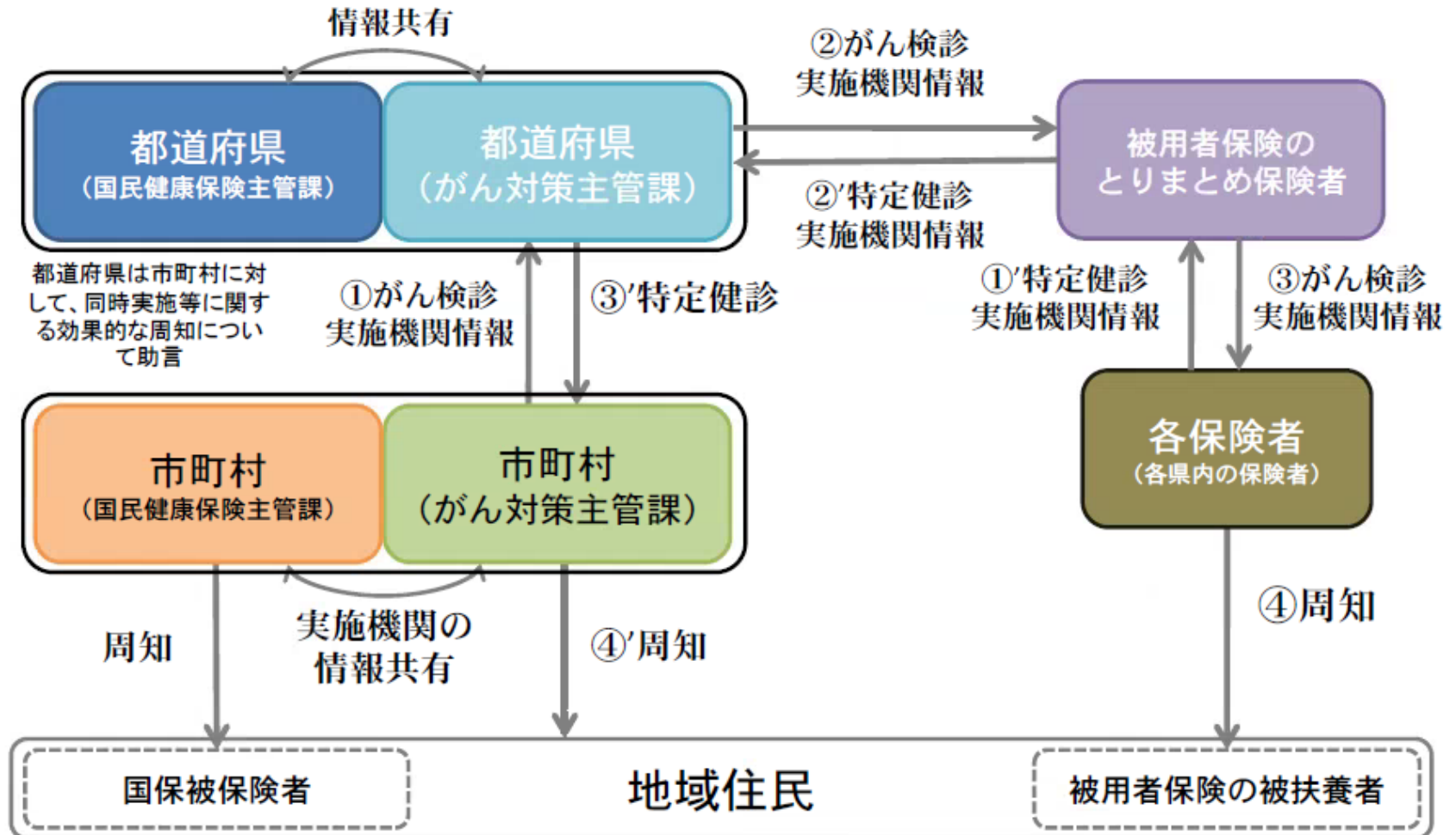
詳しくは、医療機関窓口や各保険者にお問い合わせください。

岡山県保険者協議会

特定健診・がん検診の同時実施 概要

ーがん検診と特定健診の同時実施による受診促進ー

◎がん検診と特定健診の実施機関情報の共有化



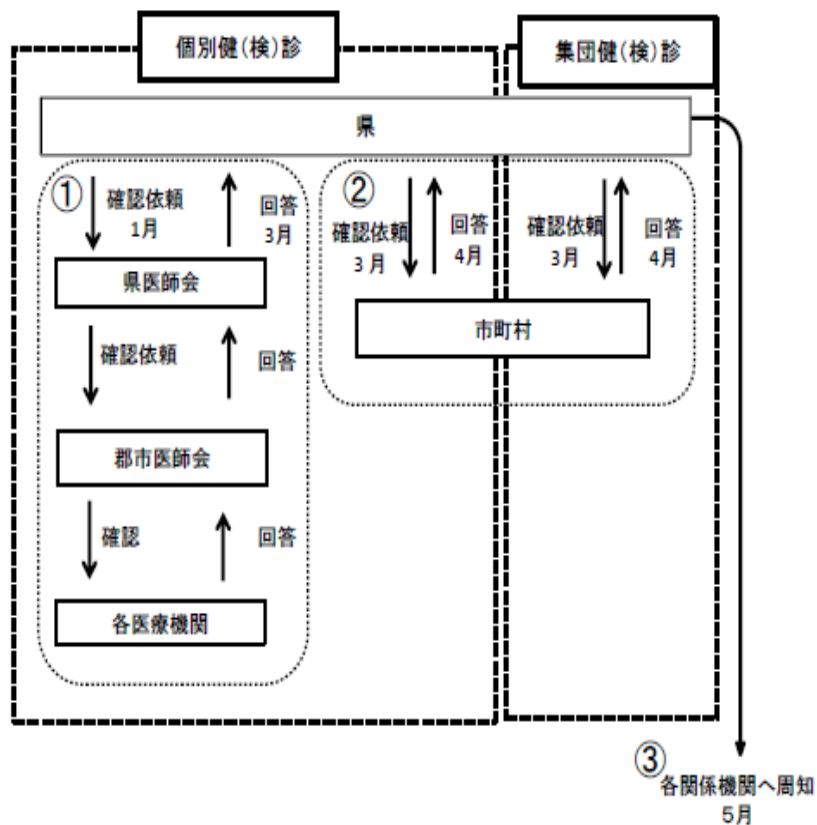
「がん検診と特定健康診査の同時実施による受診促進について」
(平成21年10月都道府県向け事務連絡)

健診情報の共有化 県の取り組み

目的

特定健診とがん検診の**情報の共有化を図る**ことにより、健診実施主体が健（検）診の情報を対象者にわかりやすく周知し、受診率の向上を促す。

特定健診・がん検診の**同時実施**を行う**医療機関の一覧表**を作成。
 健診事業は例年5月頃から開始する保険者があるため、この時期までに行う。



特定健診とがん検診等を同時受診できる集団健（検）診会場（高梁市）

※がん検診の対象年齢・検料・検診回数や検診の注意事項等詳細はがん検診の告知（冊子）を参照してください。

種別	対象	自己負担額(円)	検 料
がん検診	40歳以上	1,200円	無料
がん検診	40歳以上	500円	無料
肺がん検診	40歳以上	無料	検料 胸部検診 500円
子宮頸がん	20歳以上の女性	1,200円	無料
乳がん(マンモグラフィ)	40歳以上の女性	1,200円	無料
甲状腺がん検診	40歳以上で甲状腺がんの疑いがある方	500円	無料
前立腺がん	40歳以上の男性	500円	無料
検診実施費	1回検診1検診につき	500円	

種別	会場	所在地及び対象施設	業 種	業	大業	卸	小業	業	業	業	業	業	業
6/22(水)	村上総合学習センター	村上	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/23(木)	平野川こいの里	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/24(金)	村上総合学習センター	村上	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/25(土)	聖徳中央体育館	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/26(日)	成美会館	成美	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/28(火)	成田福祉センター	成田	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/29(水)	高梁市健康づくりセンター	高梁	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/30(木)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/1(金)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/2(土)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/3(日)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/4(月)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/5(火)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/6(水)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/7(木)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/8(金)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/9(土)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/10(日)	高梁市	備前	医 療 科、大規模検査・検診受付時間 9:00～19:00 乳 子 産 婦 科 検 診 受付 時間 9:00～13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

作成後は、各市町村・各保険者へ情報提供するとともに、ホームページに掲載。⇒ 周知

おかやま健康づくりアワード2019

目 的

県民や企業などが健康づくりに積極的に取り組む機運の醸成を図り、多様な担い手による健康づくりの県民運動が展開されるようにアワードを実施した。

日 程 令和元年9月22日（日）

内 容

東口駅前広場

- ・健康づくりに関連する団体による健康フェア
- ・ブース展示、骨密度測定、簡易な身体測定等

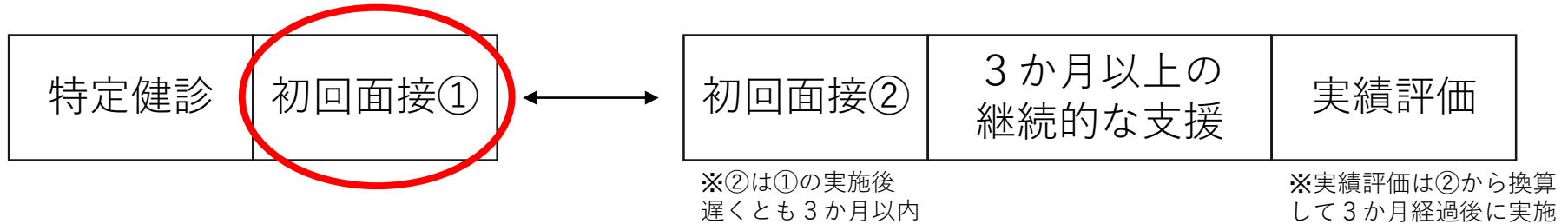
三木記念ホール

- ・知事表彰（健康経営に取り組む企業や健康づくりの優良実践団体）
- ・講演「健康な長寿を目指して」
- ・シンポジウム「健康づくりの為に私達が取り組んでいること」



三木記念ホールで
真庭版ラジオ体操

3 特定保健指導初回面接分割実施の推進



目的

健診受診当日に初回面接に着手することにより、特定保健指導の実施率向上を図る。

現状

6月 県内の現状把握（アンケート）
平成30年度～ 12市町村
令和元年度～ 8市町村 **計20市町村**が実施

⇒ 実施していない7市町村にも呼びかけ

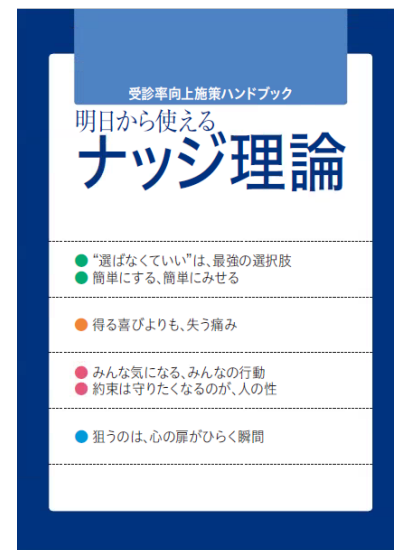
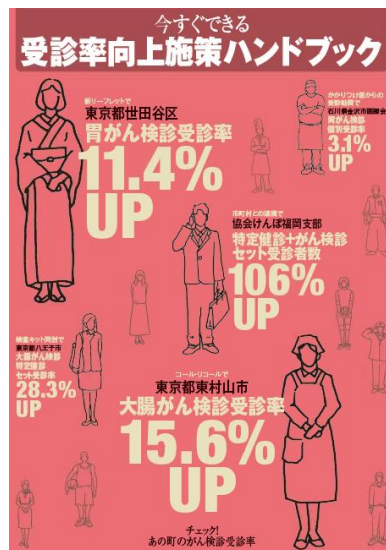
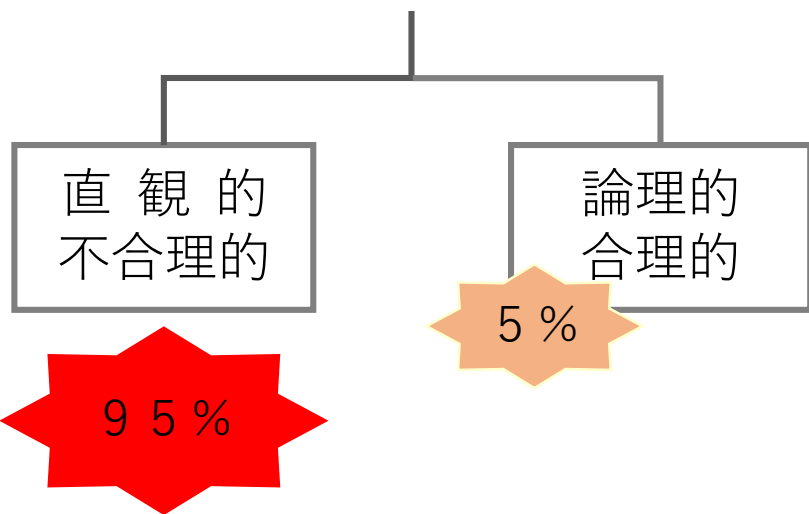
今後の目標

県内の初回面接実施率100%  特定保健指導の実施率向上

4 ナッジ理論を用いた受診率向上施策

ナッジ 「選択肢を制限せずに、人の行動を促す（誘導する）方法」
※行動科学において

人間の意思決定



※厚生労働省発行

- ・ 本能的
- ・ 感情的
- ・ 疲れしない
- ・ 速い思考
- ・ 無意識行動
- ・ マルチタスク対応

この心理に着目

◎心理的バイアスに着目したアプローチで行動変容を促す。

Easy：意思決定のプロセスを簡単に

Attractive：正しいインセンティブ

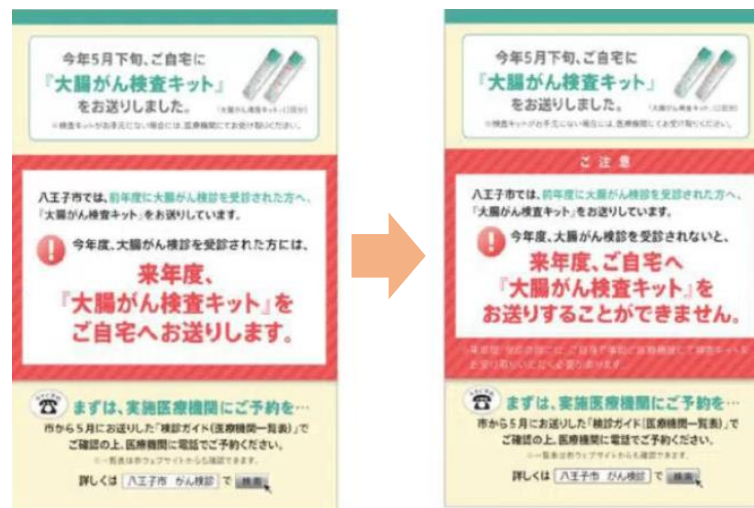
Social：周囲からの影響

Timely：勧奨のタイミング

特定健診・がん検診受診率向上のための研修会



例) ナッジ理論を活用した資料作成



通常メッセージ

活用メッセージ

演 題：「ソーシャルマーケティングやナッジ理論を活用した特定健診・がん検診の受診率向上対策について～対象者に応じた受診勧奨の方法～」

講 師：株式会社 キャンサースキャン 塚田 善紹

日 時：令和元年8月28日(水)

対象者：健診業務に従事する市町村及び保健所職員

- 内 容：
- ・未受診者対策、受診勧奨の考え方
 - ・資料作成のコツ
 - ・効果的な受診勧奨の方法
 - ・他県の成功事例等。

グループワークを含む
2時間の講義

岡山県における取組と今後

特定健診受診率向上から糖尿病性腎症重症化予防

- ・国保レセプトデータや健診データの分析等を行い、健康課題を把握。保健指導用のちらしを活用し、質の高い保健指導の実施。
- ・みなし健診の活用。

保険者協議会、岡山大学、岡山県医師会と顔の見える連携

- ・関係団体と連携し、普及啓発、市町村の健康課題の見える化、人材育成のための研修会、地域の実情に合った効果的な活動を県内全域で実施。

ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ

- ・ヘルス部門によるまち全体の健康づくりを行う中でのハイリスクアプローチ